

令和7年度卒業式・修了式 学長式辞

令和8年3月17日

春光うららかな今日の佳き日、ここに卒業・修了される皆さんをお迎えし、令和7年度山梨県立大学卒業式・修了式を挙行できますことは、本学にとって大きな慶びであります。

ただ今、国際政策学部卒業生82名、人間福祉学部卒業生78名、看護学部卒業生94名、さらに、大学院人間福祉学研究科修士課程修了生4名、大学院看護学研究科博士前期課程修了生5名、博士後期課程修了生1名、助産学専攻科修了生7名の皆さんに、学位記をお渡しいたしました。学部卒業生、大学院修了生、並びに専攻科修了生の皆さん、誠におめでとうございます。

皆さんは、それぞれの専門分野の知識と技能を修得するとともに、多様な価値観に触れ、自己を磨き、人格を陶冶（とうや）してこられました。講義や研究、課外活動、地域社会との関わり、そして多くの人との出会いを通して培われた経験は、今後の人生を支える確かな礎となることでしょう。皆さんが山梨県立大学で日々切磋琢磨し、努力を積み重ねてきた成果を、本日ここに祝福できますことを、心から嬉しく思います。

また、学生の学びを支え、ご支援くださった保護者の皆様、ご家族の皆様、そして教職員の皆様に、心よりお祝いと感謝を申し上げます。そして今日は、公務ご多用の中、山梨県副知事 井上弘之（いのうえ ひろゆき）様をはじめ、各界・各団体を代表される関係各位のご臨席を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

さて、今日の社会は、急速な技術革新やグローバル化の進展、さらには環境問題をはじめとする多様かつ複雑な課題に直面しており、先行きの見通しが立ちにくい時代を迎えています。このような社会において求められるのは、既存の知識や経験のみに依拠するのではなく、絶えず学び続け、自ら考え、新たな価値を創出していく力であります。

本学の理念の一つは、「未来の実践的担い手」の育成にあります。皆さんには、本学での学びを通して、課題を発見し、その解決に主体的に取り組む実践力が培われていることと存じます。社会に出てからも、その力を存分に発揮し、組織や

社会の変化に受動的に従うのではなく、自らの意思と責任において行動し、新たな未来を切り拓いていくことを願っております。

ここで、皆さんに三つのことをお伝えいたします。

第一は、「学び続ける姿勢」を持ち続けることであります。社会の変化が激しい時代においては、大学で得た知識のみで一生を通じて対応することはできません。未知の事柄に対する探究心を持ち続け、自ら学び、自らを高めていく不断の努力こそが、人としての成長を支える原動力となります。専門性をさらに深めるとともに、人や自然、文化、芸術との豊かな触れ合いを通じて視野を広げ、柔軟で深い知性と感性を磨いていただきたいと思います。また、自ら問いを立て、仮説を構築し、検証を重ねて考え抜くという姿勢は、生涯にわたり皆さんを支える力となるでしょう。

第二は、「挑戦する勇氣」を持つことであります。社会の進歩は、常に新たな挑戦によって切り拓かれてきました。現状に安住することなく、高い志を掲げ、困難な課題にも果敢に取り組む姿勢が、新しい価値を生み出し、社会を前進させる力となります。変化を恐れず、自らの可能性を信じて行動し続けることを期待しております。

第三は、「クリティカルシンキング」、すなわち批判的思考力を養い続けることであります。

デジタル化が進んだ現代社会では、膨大な情報が瞬時に流れ、その中には不正確な内容や偏った見方も少なからず含まれています。このような時代においては、目にした情報をそのまま受け入れるのではなく、それが本当に確かなものかを見極め、自らの頭で筋道を立てて考える力が不可欠であります。

ここでいうクリティカルシンキングとは、単に他者を否定することではありません。自らの思い込みや先入観を問い直し、「本当にそうなのか」「よりよい見方はないか」と考え続ける姿勢であります。多様な意見に耳を傾け、異なる視点を比較し、対話を重ねながら物事の本質に迫ろうとする知的態度こそが、その中核をなすものです。

この力は研究の場に限らず、社会のあらゆる場面で皆さんの判断を支え、進むべき道を照らす指針となります。自ら問い、自ら考え、本質を見極めようとする姿勢を、これからも持ち続けていただきたいと思います。

これら三つの姿勢を備えることで、皆さんは変化の激しい社会においても進

むべき道を見失うことなく、社会の発展に貢献し得る人材として大きく成長されるものと確信しております。

これから皆さんの歩む道には、順境（じゅんきょう）のみならず、さまざまな困難も待ち受けていることでしょう。しかしながら、「雨垂れ石を穿（うが）つ」という言葉が示すように、日々のたゆまぬ努力と誠実な歩みは、やがて大きな成果へと結実するものであります。どうか志を高く掲げ、学び続ける姿勢と挑戦する勇気をもって、それぞれの道を力強く歩んでください。

皆さんが本学において培った知識と経験を礎として、社会の発展に貢献されるとともに、豊かで実りある人生を築かれますことを心より願っております。

結びに、卒業生並びに修了生の皆さんの前途が洋々たるものでありますことを祈念し、お祝いの言葉といたします。ご卒業、誠におめでとうございます。

令和8年3月17日 山梨県立大学 理事長・学長 早川正幸